

登録番号	演題名	セッション名	テーマ	演題番号	開始	終了	会場	部屋名
10000	膵がんにおけるGeriatric Nutritional Risk Index (GNRI)と術後補助化学療法の完遂・予後との関連性	一般口演3	膵臓1	O3-1	13:00	13:42	第2会場	朝陽の間B
10001	StageIV胃癌に対するrobotic conversion surgery	シンポジウム3-2	消化器癌におけるConversion surgery (上部消化管)	SY3-2-1	15:30	16:26	第2会場	朝陽の間B
10002	ゲムシタピン耐性膵癌に対するparthenolideの抗腫瘍効果の検討	一般口演3	膵臓1	O3-2	13:00	13:42	第2会場	朝陽の間B
10003	Conversion症例における腹腔鏡下胃切除術の治療成績	一般口演7	胃・小腸	O7-3	13:00	13:35	第3会場	緑風の間
10004	術前治療を受けた食道扁平上皮癌症例における術前凝固状態と予後の関連性	一般口演6	食道	O6-1	11:00	11:49	第3会場	緑風の間
10005	腫瘍遺伝子変異量(TMB)に着目した進行再発大腸癌患者における遺伝子検査結果の検討	シンポジウム1	癌ゲノムプロファイリングの現状と問題点	SY1-2	13:00	13:56	第1会場	朝陽の間A
10006	CECR2 a potential therapeutic target for esophageal squamous cell carcinoma	シンポジウム2-1	消化器癌におけるバイオマーカーの現状と未来 (消化管)	SY2-1-1	9:00	9:42	第1会場	朝陽の間A
10007	診断・治療に難渋した肝内胆管癌とDLBCL 重複癌の1例	一般口演2	胆道	O2-1	11:00	11:42	第2会場	朝陽の間B
10008	1分子イメージングによるOncogenic KRAS 活性化と抑制の定量解析	一般口演8	結腸1	O8-1	13:45	14:27	第3会場	緑風の間
10009	大腸癌の5FU耐性化にBcl-xLが及ぼす影響とその特異的阻害剤A1331852の意義	一般口演8	結腸1	O8-2	13:45	14:27	第3会場	緑風の間
10010	膵癌に対する膵頭十二指腸切除術後補助療法の非完遂因子の検討	一般口演3	膵臓1	O3-3	13:00	13:42	第2会場	朝陽の間B
10011	オートファジーに着目した膵癌におけるZKSCAN3の機能解析	一般口演3	膵臓1	O3-4	13:00	13:42	第2会場	朝陽の間B
10012	Biological BR膵癌切除例に対する術前化学療法の意義	シンポジウム2-2	消化器癌におけるバイオマーカーの現状と未来 (肝胆膵)	SY2-2-1	14:00	14:42	第1会場	朝陽の間A
10013	画像的十二指腸浸潤を伴う膵頭部癌に対する術前補助化学療法の意義	一般口演5	膵臓3	O5-4	14:30	15:05	第2会場	朝陽の間B
10014	薬物療法からのコンバージョン手術が可能であった肝細胞癌の1例	一般口演1	肝臓	O1-1	9:00	9:42	第2会場	朝陽の間B
10015	切除不能膵癌に対する当院でのConversion surgeryの現況	一般口演4	膵臓2	O4-6	13:45	14:27	第2会場	朝陽の間B
10016	食道癌に対する術前DCF療法中に大腸憩室炎を繰り返し発症した1例	一般口演6	食道	O6-2	11:00	11:49	第3会場	緑風の間
10017	胃癌における新規バイオマーカー及び治療標的としてのKLRG2の有用性	シンポジウム2-1	消化器癌におけるバイオマーカーの現状と未来 (消化管)	SY2-1-2	9:00	9:42	第1会場	朝陽の間A
10018	食道扁平上皮癌におけるSTX3発現量と予後の解析	一般口演6	食道	O6-3	11:00	11:49	第3会場	緑風の間
10019	小腸腺癌における至適薬物療法開発に向けた患者由来がんモデルの作成	一般口演7	胃・小腸	O7-4	13:00	13:35	第3会場	緑風の間
10020	当院におけるBRAF V600E 変異陽性大腸癌9例の治療経過に関する検討	一般口演9	結腸2	O9-5	14:30	15:05	第3会場	緑風の間
10022	エクソソームmiRNAを用いた胃癌腹膜播種の予測	一般口演7	胃・小腸	O7-1	13:00	13:35	第3会場	緑風の間
10023	膵管内管状乳頭腫瘍 (Intraductal tubulopapillary neoplasm) の2例	一般口演4	膵臓2	O4-1	13:45	14:27	第2会場	朝陽の間B
10024	集学的治療が奏功している進行肝細胞癌の1例	一般口演1	肝臓	O1-6	9:00	9:42	第2会場	朝陽の間B
10025	膵癌進展におけるGirdinの機能解析と新規バイオマーカーとしての臨床応用	シンポジウム2-3	消化器癌におけるバイオマーカーの現状と未来 (肝胆膵)	SY2-3-3	14:45	15:27	第1会場	朝陽の間A
10026	胆嚢癌術後局所再発に対しgemcitabine/CDDP療法を施行後conversion surgeryを施行した1例	一般口演2	胆道	O2-2	11:00	11:42	第2会場	朝陽の間B
10027	当科でのFTD/TPI+BEVの治療効果の検討	一般口演8	結腸1	O8-3	13:45	14:27	第3会場	緑風の間
10028	膵癌におけるヒアルロン酸関連分子HABP2 (Hyaluronan Binding Protein 2) の発現および機能解析	一般口演4	膵臓2	O4-2	13:45	14:27	第2会場	朝陽の間B
10029	進行再発大腸癌に対するFOLFIRI(irinotecan日本標準量: 150mg/m ²) + ramucirumab療法 (Study rindo)	一般口演8	結腸1	O8-4	13:45	14:27	第3会場	緑風の間
10030	PTBP1標的microRNAの膵組織特異性と発がん過程の挙動解析	一般口演4	膵臓2	O4-3	13:45	14:27	第2会場	朝陽の間B
10031	当院における膵癌に対するゲノムプロファイリング・precision medicineの現状と治療奏功例の検討	シンポジウム1	癌ゲノムプロファイリングの現状と問題点	SY1-3	13:00	13:56	第1会場	朝陽の間A
10032	大腸癌に対するSOX療法を用いた術前化学療法の手術成績の検討	シンポジウム3-4	消化器癌におけるConversion surgery (下部消化管)	SY3-4-2	16:30	17:12	第2会場	朝陽の間B
10033	局所進行直腸癌に対する術前CapOX療法の検討	一般口演10	直腸・肛門	O10-3	15:15	15:43	第3会場	緑風の間
10034	腫瘍関連マクロファージ(TAM)とのcrosstalkを介したLenvatinib耐性肝細胞癌における悪性度獲得機序	一般口演1	肝臓	O1-2	9:00	9:42	第2会場	朝陽の間B
10035	host factorに基づいた進行再発大腸癌に対する原発巣・肝転移巣切除の適応の検討	シンポジウム3-4	消化器癌におけるConversion surgery (下部消化管)	SY3-4-1	16:30	17:12	第2会場	朝陽の間B
10036	高齢者であってもconversionの可能性があれば、分子標的薬を含む併用療法で治療すべきである	シンポジウム3-4	消化器癌におけるConversion surgery (下部消化管)	SY3-4-3	16:30	17:12	第2会場	朝陽の間B
10037	胃癌: 傍腹部大動脈リンパ節転移に対するロボット手術を含めた集学的治療	シンポジウム3-2	消化器癌におけるConversion surgery (上部消化管)	SY3-2-2	15:30	16:26	第2会場	朝陽の間B
10038	Resectable膵癌予後予測miRNAパネルの開発	シンポジウム2-3	消化器癌におけるバイオマーカーの現状と未来 (肝胆膵)	SY2-3-1	14:45	15:27	第1会場	朝陽の間A
10039	切除不能局所進行膵癌に対するconversion surgeryの臨床的意義	シンポジウム3-3	消化器癌におけるConversion surgery (膵臓)	SY3-3-1	16:30	17:12	第1会場	朝陽の間A
10040	切除不能進行再発大腸癌治療で、一次治療の5-FUが不応になった場合に二次治療以降のCPT-11ベースレジメンに5-FUは必要か?	一般口演8	結腸1	O8-5	13:45	14:27	第3会場	緑風の間
10041	切除不能胆道癌に対するGCS療法後コンバージョン手術の治療成績	シンポジウム3-1	消化器癌におけるConversion surgery (肝臓・胆道)	SY3-1-4	15:30	16:26	第1会場	朝陽の間A
10042	切除不能腹膜転移を有する胃癌に対するconversion surgeryの治療成績	一般口演7	胃・小腸	O7-2	13:00	13:35	第3会場	緑風の間
10043	局所進行切除不能膵癌に対するGem+S-1化学放射線療法導入後のConversion surgeryの治療成績 - 治療期間と腫瘍マーカーに注目して	シンポジウム3-3	消化器癌におけるConversion surgery (膵臓)	SY3-3-2	16:30	17:12	第1会場	朝陽の間A
10044	膿瘍形成性虫垂炎で発症した膀胱浸潤虫垂垂れに対し、化学療法後膀胱温存治療切除が可能となった1例	一般口演8	結腸1	O8-6	13:45	14:27	第3会場	緑風の間
10045	食道癌における術前化学療法後の骨格筋量と予後との関連	一般口演6	食道	O6-4	11:00	11:49	第3会場	緑風の間
10046	腹水を有する膵癌に対する薬物療法における血清CA125変化率の有用性	一般口演4	膵臓2	O4-4	13:45	14:27	第2会場	朝陽の間B
10047	切除不能大腸癌患者における予後予測因子としてGeriatric Nutrition Risk Indexの有効性	一般口演9	結腸2	O9-1	14:30	15:05	第3会場	緑風の間
10048	局所浸潤傾向に着目したmiR-210-3p高発現の膵癌術後予後および膵癌細胞株における影響	一般口演4	膵臓2	O4-5	13:45	14:27	第2会場	朝陽の間B

登録番号	演題名	セッション名	テーマ	演題番号	開始	終了	会場	部屋名
10049	lenvatinibによる術前治療後切除を施行し3年無再発生存中の巨大肝細胞癌の1例	一般口演1	肝臓	O1-3	9:00	9:42	第2会場	朝陽の間B
10050	FUT2/FUT3 遺伝子型判定による腫瘍マーカー正常化と癌個別化治療戦略	シンポジウム2-3	消化器癌におけるバイオマーカーの現状と未来 (肝胆膵)	SY2-3-2	14:45	15:27	第1会場	朝陽の間A
10051	切除腫瘍組織に含まれるDNA付加体濃度の測定と術前治療効果予測	一般口演3	膵臓1	O3-6	13:00	13:42	第2会場	朝陽の間B
10052	膵癌における術前化学療法後の新規病理学的評価法の探索; Shrinkage pattern	一般口演5	膵臓3	O5-1	14:30	15:05	第2会場	朝陽の間B
10053	ペムプロリスマブによりCR切除が可能となった局所進行結腸癌症例の検討	一般口演9	結腸2	O9-2	14:30	15:05	第3会場	緑風の間
10054	術前FOLFOX+Pmab療法により病理学的完全奏功が得られた局所進行直腸癌の1例	一般口演10	直腸・肛門	O10-4	15:15	15:43	第3会場	緑風の間
10055	進行肝細胞癌に対するatezolizumab-bevacizumab療法後のconversion surgeryの検討	シンポジウム3-1	消化器癌におけるConversion surgery (肝臓・胆道)	SY3-1-1	15:30	16:26	第1会場	朝陽の間A
10056	切除可能膵体尾部癌に対する術前化学療法の有効性	一般口演5	膵臓3	O5-2	14:30	15:05	第2会場	朝陽の間B
10057	胃癌腹膜播種症例に対するIP-PTX+SOX療法とconversion surgeryの治療成績	シンポジウム3-2	消化器癌におけるConversion surgery (上部消化管)	SY3-2-3	15:30	16:26	第2会場	朝陽の間B
10058	鼠径リンパ節転移を伴う直腸・肛門管腺癌の術後成績; 術前治療と選択的鼠径リンパ節郭清・直腸間膜全切除による治療戦略	一般口演10	直腸・肛門	O10-2	15:15	15:43	第3会場	緑風の間
10059	当科における食道扁平上皮癌に対するNivolumab単独療法の治療成績	一般口演6	食道	O6-5	11:00	11:49	第3会場	緑風の間
10060	切除不能進行胃癌に対するconversion surgeryの周術期化学療法の重要性及び治療成績	シンポジウム3-2	消化器癌におけるConversion surgery (上部消化管)	SY3-2-4	15:30	16:26	第2会場	朝陽の間B
10061	血管侵襲を伴う進行肝細胞癌に対する術前アテゾリスマブ+ペバシズマブ療法導入症例の検討	シンポジウム3-1	消化器癌におけるConversion surgery (肝臓・胆道)	SY3-1-2	15:30	16:26	第1会場	朝陽の間A
10062	乳癌患者に対する頭皮冷却システムの脱毛抑制効果および安全性に関する検討	一般口演11	乳腺	O11-4	15:45	16:13	第3会場	緑風の間
10063	StageIII大腸癌におけるCD155の再発予測バイオマーカーとしての有用性	一般口演9	結腸2	O9-3	14:30	15:05	第3会場	緑風の間
10064	当院におけるpalbociclibの使用経験	一般口演11	乳腺	O11-1	15:45	16:13	第3会場	緑風の間
10065	エリプリンによる乳癌細胞上皮間葉転換抑制効果のmicroRNAを中心とした解析	一般口演11	乳腺	O11-3	15:45	16:13	第3会場	緑風の間
10066	術前化学療法を施行した食道癌における腫瘍マーカーと生存転帰の検討	一般口演6	食道	O6-7	11:00	11:49	第3会場	緑風の間
10067	進行再発食道癌に対するペンプロリスマブ併用FP療法とConversion surgery症例	一般口演6	食道	O6-6	11:00	11:49	第3会場	緑風の間
10068	膵癌に対する抗炎症シグナルを介したZeruboneの腫瘍抑制効果の検討	一般口演5	膵臓3	O5-3	14:30	15:05	第2会場	朝陽の間B
10069	Pembrolizumabで長期PRを得られている切除不能肝門部胆管癌の一例	一般口演2	胆道	O2-3	11:00	11:42	第2会場	朝陽の間B
10070	当施設における Underserved Patient Population (UPP)経験症例について	一般口演11	乳腺	O11-2	15:45	16:13	第3会場	緑風の間
10071	BRAFV600E変異陽性の進行再発大腸癌に対するBRAF阻害剤の有効性及び安全性	シンポジウム2-1	消化器癌におけるバイオマーカーの現状と未来 (消化管)	SY2-1-3	9:00	9:42	第1会場	朝陽の間A
10072	膵癌に対するconversion surgeryの治療成績と課題	シンポジウム3-3	消化器癌におけるConversion surgery (膵臓)	SY3-3-3	16:30	17:12	第1会場	朝陽の間A
10073	胆道癌集学的治療とConversion Surgery	シンポジウム3-1	消化器癌におけるConversion surgery (肝臓・胆道)	SY3-1-3	15:30	16:26	第1会場	朝陽の間A
10074	GC+デュラルマブ療法が奏功し根治的肝切除術を施行し得た胆嚢癌術後肝転移再発の1例	一般口演2	胆道	O2-6	11:00	11:42	第2会場	朝陽の間B
10075	膵癌と胆道癌に対する癌ゲノムプロファイリング検査の現状と適切な検査時期	シンポジウム1	癌ゲノムプロファイリングの現状と問題点	SY1-1	13:00	13:56	第1会場	朝陽の間A
10076	膵癌・胆道癌におけるバイオマーカーとしての相同組換え修復欠損の意義	シンポジウム2-2	消化器癌におけるバイオマーカーの現状と未来 (肝胆膵)	SY2-2-3	14:00	14:42	第1会場	朝陽の間A
10077	進行再発胆道癌に対するゲノム医療の現状	一般口演2	胆道	O2-4	11:00	11:42	第2会場	朝陽の間B
10078	希少腫瘍PNEN進展におけるYAP/TAZの分子メカニズムの解明と新たな治療戦略の検討	一般口演3	膵臓1	O3-5	13:00	13:42	第2会場	朝陽の間B
10079	胆膵腫瘍におけるがん遺伝子パネル検査の実状と課題, そして周術期治療への応用	シンポジウム1	癌ゲノムプロファイリングの現状と問題点	SY1-4	13:00	13:56	第1会場	朝陽の間A
10081	膵癌再発症例での抗癌剤選択におけるγH2AXの有用性についての検討	シンポジウム2-2	消化器癌におけるバイオマーカーの現状と未来 (肝胆膵)	SY2-2-2	14:00	14:42	第1会場	朝陽の間A
10082	大腸癌腫瘍免疫微小環境におけるCD4+T細胞に与える肥満の影響	一般口演9	結腸2	O9-4	14:30	15:05	第3会場	緑風の間
10083	門脈合併切除を要する膵癌切除における腫瘍マーカーを用いた切除意義の検討	一般口演5	膵臓3	O5-5	14:30	15:05	第2会場	朝陽の間B
10084	Lenvatinibを投与しConversion surgeryを行った切除不能肝細胞癌の2例	一般口演1	肝臓	O1-4	9:00	9:42	第2会場	朝陽の間B
10085	短期間に2度の穿孔を生じた小腸悪性リンパ腫の1例	一般口演7	胃・小腸	O7-5	13:00	13:35	第3会場	緑風の間
10086	肝細胞癌心臓転移に対してアテゾリスマブを使用した2症例	一般口演1	肝臓	O1-5	9:00	9:42	第2会場	朝陽の間B
10087	当院における切除不能進行胆道癌に対するGemcitabine+Cisplatin+Durvalumab併用療法の短期治療成績	一般口演2	胆道	O2-5	11:00	11:42	第2会場	朝陽の間B